

公 表 日

平成31年 4月12日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成31年度鹿児島国道事務所管内渋滞対策検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 鹿児島国道事務所長 鈴木 淳 鹿児島市浜町2-5
契約年月日	平成31年 4月12日
契約業者名	日本工営(株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契約金額	20,724,000円(税込み)
予定価格	20,724,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	鹿児島国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成31年 4月13日
履行期間(至)	令和 2年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成31年度鹿児島国道事務所管内渋滞対策検討業務
2. 履行場所 鹿児島国道事務所管内
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12 R&F センタービル5F
会社名：日本工営（株） 福岡支店
電話：092-475-7131
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、鹿児島国道事務所管内における主要渋滞箇所について、最新のプローブデータ等を用いて、主要渋滞箇所の基礎データ更新を実施するとともに、渋滞要因の分析を行い、解除手法の問題点・課題等を整理し、交通需要について検討を行うものである。

- 2) 業務の内容

本業務は、渋滞要因分析 1式、交通需要検討 1式を行うものである。

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を27者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」においてフローの妥当性が優れていること、評価テーマ「鹿児島都市圏の渋滞における交通特性を踏まえた要因分析の留意点や手法と渋滞対策の着目点や手法」に対する技術提案において提案内容の裏付けについて、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

鹿児島国道事務所 計画課長